KEIKYU
京急グループ

2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月11日

上場会社名	京浜急行電鉄株式会社	上場取引所	東
コード番号	9006	URL	https://www.keikyu.co.jp
代表者	（役職名） 取締役社長	（氏名）	川俣　幸宏
問合せ先責任者	（役職名） 経営戦略室部長	（氏名）	森　利明　(TEL) 045-225-9392
半期報告書提出予定日	2026年11月11日	配当支払開始予定日	2026年12月１日

決算補足説明資料作成の有無　：有
決算説明会開催の有無　：有　（機関投資家・アナリスト向け／Web会議のみ）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	149,199	4.7	18,765	1.1	19,314	14.4	13,477	△11.7
2026年３月期中間期	142,565	1.1	18,556	△2.3	16,888	△7.9	15,257	11.7

（注）包括利益　2027年３月期中間期　7,301百万円（△71.0%）　2026年３月期中間期　25,216百万円（　71.3%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	50.97	―
2026年３月期中間期	56.22	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	1,127,976	379,632	33.5
2026年３月期	1,128,720	390,430	34.4

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　377,525百万円　2026年３月期　388,283百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	23.00	―	23.00	46.00
2027年３月期	―	23.00			
2027年３月期(予想)			―	23.00	46.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	393,000	29.2	45,000	34.1	44,000	52.5	30,000	9.1	115.06

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

※　注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（4）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	275,760,547株	2026年３月期	275,760,547株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	15,178,549株	2026年３月期	7,465,544株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	264,435,495株	2026年３月期中間期	271,361,844株

（注）自己株式に含めている従業員持株会信託口、役員報酬信託口および株式給付信託口が保有する当社株式数は、以下のとおりです。

2027年３月期中間期　836,850株　　2026年３月期　800,350株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想に関する事項は、添付資料３ページ「１．（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手について）

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載するとともに、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
(1) 当中間期の経営成績の概況…… 2
(2) 当中間期の財政状態の概況…… 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明…… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
(1) 中間連結貸借対照表…… 4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書…… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書…… 8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項……10
（継続企業の前提に関する注記） ……10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……10
（セグメント情報） ……10
（追加情報） ……10

１．経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）におけるわが国経済は、中東情勢や自然災害の影響等を注視する必要があるものの、雇用および所得環境が改善するなど、緩やかな回復基調で推移しました。

このような事業環境のなか、当社グループは、2026年度を最終年度とする「京急グループ第20次総合経営計画」で掲げる重要経営指標の達成に向けて、各事業を推進しました。

以上の結果、営業収益は1,491億９千９百万円（前年同期比4.7％増）、営業利益は187億６千５百万円（前年同期比1.1％増）、経常利益は193億1千４百万円（前年同期比14.4％増）となったものの、前年同期に特別利益として、品川駅西口基盤整備事業に基づく国道用地の譲渡に伴う固定資産売却益を計上した反動により、親会社株主に帰属する中間純利益は134億７千７百万円（前年同期比11.7％減）となりました。

次に、セグメント別の業績についてご報告いたします。

交通事業

鉄道事業では、定期外の輸送人員が増加したことなどにより、増収となりました。

バス事業では、前期の京浜急行バス㈱における一般路線の運賃改定などにより、増収となりました。

しかしながら、前期末にタクシーグループ６社の全株式を他社に譲渡したことにより、営業収益は602億６千２百万円（前年同期比1.1％減）となったほか、鉄道事業における減価償却費の増加などにより、営業利益は112億５百万円（前年同期比5.5％減）となりました。

不動産事業

不動産販売業では、前期に京急不動産㈱が株式を取得した㈱グリップの売上を計上したことなどにより、増収となりました。不動産賃貸業では、賃貸オフィスビルの賃料収入が増加したことなどにより、増収となりました。

以上の結果、営業収益は230億９千８百万円（前年同期比20.1％増）、営業利益は23億３千１百万円（前年同期比51.1％増）となりました。

レジャー・サービス事業

ビジネスホテル業では、京急ＥＸホテル・京急ＥＸインにおいて、前期にリニューアル工事のため一部を休館した反動増のほか、イベント需要の獲得等により、客室単価および稼働率が上昇し、増収となりました。

レジャー関連施設業では、京急開発㈱において、ボートレースのスタンド１期改修工事の影響で開催日程が前年上期に集中した反動減などにより、減収となりました。

以上の結果、営業収益は173億７百万円（前年同期比0.2％減）、また、ボートレースのスタンド１期改修工事に伴う減価償却費の増加などにより、営業利益は30億５千９百万円（前年同期比14.6％減）となりました。

なお、当社は、10月に㈱市原京急カントリークラブの全株式を他社に譲渡しました。

流通事業

百貨店・ショッピングセンター業では、一部売場の賃貸化に伴い百貨店業の収入が減少したことなどにより、減収となりました。

ストア業では、㈱京急ストアにおける前期の新店開業のほか、９月に「もとまちユニオン大船店」を開業したことにより、増収となりました。

以上の結果、営業収益は418億１千７百万円（前年同期比0.1％増）、また、百貨店業における減価償却費の減少などにより、営業利益は11億８千８百万円（前年同期比3.1％増）となりました。

その他

その他の事業は、完成工事が増加したことなどにより、増収となりました。

以上の結果、営業収益は207億９千７百万円（前年同期比13.4％増）、営業利益は８億８千２百万円（前年同期比77.4％増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、建設仮勘定および分譲土地建物の増加などはありましたが、現金及び預金および投資有価証券の減少などにより、前連結会計年度末と比べ７億４千４百万円減少しました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少などはありましたが、コマーシャル・ペーパーおよび長期前受工事負担金の増加などにより、前連結会計年度末と比べ100億５千２百万円増加しました。

また、純資産は、自己株式の取得などにより、前連結会計年度末と比べ107億９千７百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の通期業績予想について、当中間期までの業績等を踏まえ見直しを行った結果、前回予想（2026年５月11日公表）を修正しておりますので、本日公表の「2027年３月期第２四半期（中間期）決算補足説明資料」をご覧ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	67,246	39,665
受取手形、売掛金及び契約資産	30,336	20,171
商品及び製品	2,177	2,238
分譲土地建物	85,273	102,810
仕掛品	584	1,088
原材料及び貯蔵品	286	319
その他	11,732	11,791
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	197,632	178,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	325,599	326,053
機械装置及び運搬具（純額）	38,795	37,475
土地	166,095	181,456
建設仮勘定	190,251	209,606
その他（純額）	9,293	8,528
有形固定資産合計	730,035	763,121
無形固定資産	9,615	8,724
投資その他の資産		
投資有価証券	132,736	120,395
長期貸付金	618	612
繰延税金資産	10,276	9,869
退職給付に係る資産	26,785	26,115
その他	21,136	21,165
貸倒引当金	△115	△110
投資その他の資産合計	191,437	178,048
固定資産合計	931,087	949,893
資産合計	1,128,720	1,127,976

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,046	17,119
短期借入金	119,210	118,796
コマーシャル・ペーパー	－	32,000
未払法人税等	3,621	5,337
前受金	8,280	10,165
賞与引当金	1,843	1,788
役員賞与引当金	83	1
工事損失引当金	261	194
その他	29,266	30,842
流動負債合計	223,613	216,247
固定負債		
社債	150,000	150,000
長期借入金	242,145	246,740
繰延税金負債	20,159	17,266
役員退職慰労引当金	496	451
退職給付に係る負債	10,119	10,320
長期前受工事負担金	76,307	93,812
その他	15,448	13,505
固定負債合計	514,677	532,096
負債合計	738,290	748,343
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,738	43,738
資本剰余金	44,203	44,197
利益剰余金	281,588	288,876
自己株式	△11,432	△23,331
株主資本合計	358,098	353,480
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,151	14,722
為替換算調整勘定	96	70
退職給付に係る調整累計額	9,936	9,250
その他の包括利益累計額合計	30,184	24,044
非支配株主持分	2,147	2,107
純資産合計	390,430	379,632
負債純資産合計	1,128,720	1,127,976

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業収益	142,565	149,199
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	101,665	106,439
販売費及び一般管理費	22,342	23,993
営業費合計	124,008	130,433
営業利益	18,556	18,765
営業外収益		
受取利息	107	65
受取配当金	377	347
持分法による投資利益	342	306
投資有価証券売却益	31	3,021
その他	503	416
営業外収益合計	1,362	4,157
営業外費用		
支払利息	2,622	3,453
その他	406	154
営業外費用合計	3,029	3,608
経常利益	16,888	19,314
特別利益		
工事負担金等受入額	132	301
固定資産売却益	5,355	247
受取補償金	408	61
その他	76	5
特別利益合計	5,972	616
特別損失		
減損損失	451	505
固定資産圧縮損	132	301
固定資産除却損	329	157
固定資産売却損	30	74
その他	35	8
特別損失合計	979	1,048
税金等調整前中間純利益	21,881	18,882
法人税、住民税及び事業税	4,349	5,104
法人税等調整額	2,232	318
法人税等合計	6,581	5,422
中間純利益	15,299	13,460
非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失（△）	42	△17
親会社株主に帰属する中間純利益	15,257	13,477

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	15,299	13,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,433	△5,428
為替換算調整勘定	△114	△43
退職給付に係る調整額	△402	△685
その他の包括利益合計	9,916	△6,158
中間包括利益	25,216	7,301
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	25,218	7,336
非支配株主に係る中間包括利益	△2	△34

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	21,881	18,882
減価償却費	13,956	15,162
減損損失	451	505
有形固定資産除却損	211	266
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△169	670
受取利息及び受取配当金	△485	△413
支払利息	2,622	3,453
持分法による投資損益（△は益）	△342	△306
固定資産売却損益（△は益）	△5,324	△247
工事負担金等受入額	△132	△301
固定資産圧縮損	132	301
売上債権の増減額（△は増加）	1,775	10,165
棚卸資産の増減額（△は増加）	△1,460	△16,979
前受運賃の増減額（△は減少）	1,205	1,139
仕入債務の増減額（△は減少）	△8,381	△15,671
未払消費税等の増減額（△は減少）	△909	2,491
前受金の増減額（△は減少）	△1,292	1,886
その他	△1,958	△8,140
小計	21,781	12,866
利息及び配当金の受取額	634	559
利息の支払額	△2,434	△3,351
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	14,669	△3,441
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,650	6,632
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△7,772	△2,243
投資有価証券の売却及び償還による収入	9,044	9,832
有形固定資産の取得による支出	△40,460	△77,746
有形固定資産の売却による収入	5,333	183
無形固定資産の取得による支出	△665	△237
長期貸付けによる支出	△11	△14
長期貸付金の回収による収入	12	9
固定資産の除却による支出	△4,428	－
工事負担金等受入による収入	12,946	18,008
その他	127	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,874	△52,214

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	10,000	17,000
長期借入金の返済による支出	△13,726	△12,819
コマーシャル・ペーパーの増減額（△は減少）	－	32,000
社債の発行による収入	24,856	－
自己株式の取得による支出	△10,318	△12,094
配当金の支払額	△4,681	△6,189
非支配株主への配当金の支払額	△5	△4
その他	473	189
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,598	18,080
現金及び現金同等物に係る換算差額	△107	△39
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	15,266	△27,540
現金及び現金同等物の期首残高	74,007	67,033
現金及び現金同等物の中間期末残高	89,273	39,492

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	交通事業	不動産事業	レジャー・サービス事業	流通事業	その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
営業収益								
外部顧客への営業収益	60,449	16,263	15,696	41,185	8,970	142,565	－	142,565
セグメント間の内部営業収益又は振替高	493	2,963	1,639	570	9,375	15,042	△15,042	－
計	60,943	19,226	17,335	41,756	18,346	157,608	△15,042	142,565
セグメント利益	11,862	1,543	3,584	1,152	497	18,639	△83	18,556

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設・土木・電気設備の工事、輸送用機器の修理・改造、ビル管理業務等を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
３．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	交通事業	不動産事業	レジャー・サービス事業	流通事業	その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
営業収益								
外部顧客への営業収益	59,800	20,113	15,841	41,286	12,157	149,199	－	149,199
セグメント間の内部営業収益又は振替高	461	2,985	1,465	531	8,639	14,084	△14,084	－
計	60,262	23,098	17,307	41,817	20,797	163,283	△14,084	149,199
セグメント利益	11,205	2,331	3,059	1,188	882	18,669	96	18,765

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設・土木・電気設備の工事、輸送用機器の修理・改造、ビル管理業務等を含んでおります。
２．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
３．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

(グループ通算制度の適用)

当社および一部の連結子会社は、当中間連結会計期間から、単体納税制度からグループ通算制度へ移行しております。

また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号2021年８月12日）にしたがって、法人税および地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理ならびに開示を行っております。